

# 南東・しだれ桜コース

距離 4.9km 所要時間 2時間 消費エネルギー 237kcal

消費エネルギーはおおよその目安です



**1 黄金の水** (宝永四年六地藏)

通行の安全を祈願して宝永4年(1707年)に建立された六地藏のある敷地内で良質のおいしい地下水がくめる。蛇口水栓¥500 菊屋文具店にて

**2 金蔵院**

明治時代に最初の公立小学校が置かれ、その後は小金井村役場として使われた。境内にあるケヤキとムクノキは市の天然記念物。

**3 小金井小次郎の墓**

小金井小次郎は、幕末維新の俠客。賭博の罪で三宅島に流刑されるが、「小次郎井戸」を造るなど、三宅島の発展に尽力した。

**4 小金井神社**

菅原道真を祭神とする。元久2年(1205年)創建の神社。社殿の奥には弓道場があり、練習の様子が見られる。

**5 はけの小路**

はけの森美術館の庭園にある湧水から野川に注ぐ水路に沿って歩ける遊歩道。自然そのままの風景が今も残る。

**6 美術の森緑地** (名湧水)

市立はけの森美術館の裏庭。湧水を囲んだ庭の真ん中に池がある。開園時間: 10:00~17:00(3月~10月)、10:00~16:00(11月~2月)、月曜休園

**7 ムジナ坂**

暗くなってからこの坂を通ると、ムジナ(タヌキ)に化かされるという噂が出たことからこう呼ばれるようになった。

**8 水田跡の碑** (武蔵野公園)

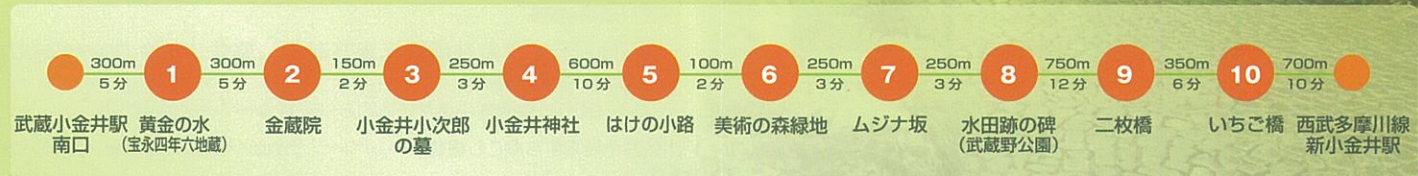
武蔵野公園のはけの道側にある、かつて野川の周辺が広大な水田地帯だったことを伝える碑。周辺はいま市民の憩いの場となっている。

**9 二枚橋**

江戸時代からの重要な交通路。悲しい恋の伝説から、二枚橋という名前がついたという。

**10 いちご橋**

東町1丁目と5丁目を結ぶ橋。橋の下は西武多摩川線が走っており、陸橋から電車を見下ろすことが出来る。



※名湧水・東京都環境局より「東京の名湧水57選」に選定されています。